

朝鮮人強制連行

朝鮮人強制連行とは

日本が朝鮮人を日本に強制的に連行して労働を強要したこと。南北朝鮮が日本を非難する場合によく用いられる言葉である。

強制連行と徴用

当時、韓国は日本に併合された状態であり、韓国人はつまり日本国民であった。日本国民に対して下された徴用令は、日本人にも韓国人にも出されており、徴用それ自体は国民の義務であった為、韓国人も徴用されたに過ぎず、韓国人だけが労働を課せられたりしたなどというわけではない。

帰還と帰国

また、朝鮮半島で行われた徴用は昭和19年からあり、終戦の1年前だった。徴用された朝鮮人たちは日本を統治する連合国軍総司令部の計らいにより帰国することが可能であった為、現在残っている朝鮮人・韓国人は自主的に日本に残った人々であって、強制連行されたから仕方なく日本にいるというわけではないと考えてよい。